

令和7年度外務大臣表彰授与式の実施（大谷周氏及び山内マサミ氏）

11月21日、総領事公邸にて、在クリチバ日本国総領事館管轄区域における令和7年度外務大臣表彰式を行いました。

大谷周氏は1976年にサンタ・カタリーナ州サンジョアキンへ移り、コチア農業協同組合所属の農業技師として、JICAより同地域に派遣されていたリンゴ専門家・後沢博士の助手を務めました。日本原産のふじリンゴの適応・生産に尽力し、同地域のリンゴ生産の改善と発展、さらには移住者の定着にも貢献しました。後沢博士の帰国後も、日本式リンゴ栽培技術の普及に努め、現在もサンジョアキン地域の果樹栽培発展のために尽力しています。

山内マサミ氏は、1969年にブラジルへ移住して以来、約半世紀にわたりパラナ州における日本語教育に尽力してきました。移住後まもなくボンジェズス学校（現：クリチバ純心学園）で日本語教師として教鞭をとり、1986年に独立してクリチバに公文式教室を開設しました。同市内で唯一、日本人向け国語といった科目を採用し、2019年まで校長を兼任しながら日本語教育を続けました。2019年には同人の日本語教育にかかる功績により南パラナ日本語教育センター長に任命されるなど、当地における日本語の普及と指導に貢献しています。



総領事と大谷氏



総領事と山内氏



山内氏への表彰授与



祝辞を述べるアズマ先生



山内氏と表彰式参加者



在クリチバ兵庫県連絡員による同県幹部の祝辞授与



ウメミヤ・サンジョ農協会長による記念プレート授与



ホンダ・ラーモス日伯文化協会元会長による祝辞



大谷氏と表彰式参加者